

マンション管理士が集まり、このほど千葉県船橋市でマンション管理会社「日本マンション管理」(新田孝三社長)を設立した。管理組合からの管理受託を目指し、全国展開も視野に入れる。マンション管理士は管理組合に助言するのを目的に設けられた国家資格。管理会社と交渉することもあるが、自ら管理会社設立に乗り出すのは珍しい。新会社は株式会社で、出資者十一人は全員がマンション管理士。一級建築士や司法書士、弁護士などの他の資格を

マンション管理プロ結集

有資格者、千葉に新会社

保有している人もおり、それぞれ取締役や監査役などに就いた。今後も全国のマンション管理士に呼びかけ、出資や業務への参画を募る考え。当面は千葉県内を中心に管理組合からマンション管理業務の受注活動を展開。マンション管理士を派遣するコンサルティング業務も手がける。将来は全国のマンション管理士と連携し、全国展開したい考え。コンサルティングとしての立場を生かし、管理組合の視点に立った管理業務を目指す。